



新年度が始まり、新しい環境に慣れてきたころではないでしょうか。

枚方市病児保育室は、新年度に入り初めての方からの利用についての問い合わせが増えてきました。お子さんが体調を崩すと保護者の方はご心配でしょう。初めてご利用を検討している方も、利用したことのある方もお電話をお待ちしています。

令和4年度1年間の病名上位です

普通風邪部屋

- 1-鼻咽頭炎・上気道炎 114名
- 2-上気道炎(急性) 62名
- 3-鼻咽頭炎(急性) 34名

感染部屋

- 1-インフルエンザ A 型 62名
- 2-ヒトメタニューモウイルス 40名
- 3-RS ウイルス感染症 23名

☆令和4年度の1年間の利用人数は556名でした。

(人数は延べ人数です)

令和5年度は4月に入り、気管支炎での入室が増えています。別の病気の時も同じですが、せき込んで苦しそうな時は少しでも楽に過ごせるように、室内の加湿をし、こまめな水分補給に努めています。

子どもの発熱、体調不良時、お仕事が休めない時は、まず病児保育室に電話して、部屋の空き状況を確認してください。

市立ひらかた病院内 Tel(072-847-7130)
利用時間(月~金)8:00~18:00
(土)8:00~13:00

★枚方市病児保育室は、市立ひらかた病院の玄関の右側の通路の奥にあります。

かぜからくるせきの病気

かぜは幼いほど重症化しやすいもの。かぜをひいた後、せきが長く続くとあれば、のどの炎症が気管支や細気管支にまで進んでいるのかもしれない。



こんな症状

気管支炎

- 38℃以上の発熱
- 「ゴホゴホ」というたんが絡んだせき
- 日中も、睡眠時もせきが止まらない
- 2歳以下は、呼吸困難を起こすことも

細気管支炎

- 熱はあまりないが、出ても微熱程度
- 次第にせきとたんが増える
- 息をすると「ヒューヒュー」「ゼーゼー」という音がする

せきがひどいときは…

- 上体を起こすとたんが切れて、呼吸しやすくなります。
- 0、1、2歳の小さな子は、縦抱きで背中を軽くたたいてあげましょう。
- 部屋の加湿と水分補給を。湿度は50~60%くらいが目安です。

